

ホームドアの整備加速に関する協議会（第1回）

議事要旨

■日 時：令和6年8月23日（金）17:00～18:15

■場 所：東京都庁第一庁舎7階大会議室

■議事：

- （1）東京都の取組報告
- （2）鉄道各社の取組報告
- （3）意見交換

（1）東京都の取組報告

- ・東京都技監から「東京都の取組報告」について、資料1のとおり報告があった。

（2）鉄道各社の取組報告

- ・鉄道各社から、取組状況や創意工夫内容、整備加速に向けた課題などについて、資料2のとおり報告があった。

（3）意見交換

- ・国土交通省から、国の取組について、資料3のとおり説明があった。
- ・ホームドアの整備加速に向け、「①技術面」、「②施工面」、「③財政面」について、鉄道各社から意見を伺った。
- ・年内を目途に開催する第2回に向け、鉄道事業者及び国土交通省と連携を図りながら、深度化していくことを確認した。

<主な意見>

①技術面

- ・ホームの通路幅が狭小な駅では、ホームドア設置後にホームの有効な通路幅を確保するために、柱や階段部の構造物を建て直すなど大規模な改修工事が必要となる場合がある。

②施工面

- ・資材置き場などとする施工ヤードの確保に苦慮しており、所有地など公有地の活用に協力頂きたい。
- ・設計・施工や、関係者との協議に係る人材の確保が必要になっている。コロナ禍以降、採用が厳しくなっている現状もあり、今後推進に影響してくるのではないかと考えている。

③財政面

- ・バリアフリー料金制度や補助金を活用しているが、ホームドアの整備には多額の費用が必要である。
- ・沿線の基礎自治体の財政状況によらず東京都から鉄道事業者に直接補助する制度や、線区単位や複数年度に跨って補助する制度になれば、計画も立てやすくなり、施工で突発的なことに柔軟に対応できる。

以上